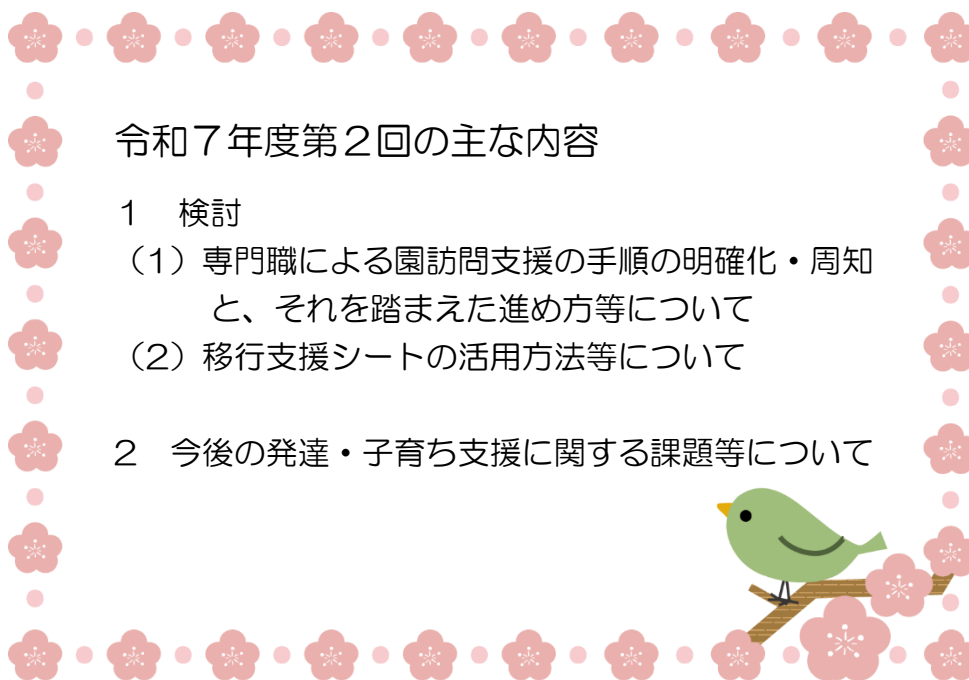




乳幼児教育・保育推進事業 通信
～令和7年度 発達・子育て支援専門部会～



令和7年12月17日（水）に、令和7年度第2回宇治市乳幼児教育・保育推進協議会 発達・子育て支援専門部会を開催いたしました。
部会の様子をお知らせします。



令和7年度第2回の主な内容

1 検討

- (1) 専門職による園訪問支援の手順の明確化・周知
と、それを踏まえた進め方等について
- (2) 移行支援シートの活用方法等について

2 今後の発達・子育て支援に関する課題等について



専門部会とは



「研究・研修」「保幼小連携」「発達・子育て支援」の推進にあたり、現状の把握、課題抽出、対応策の検討、研究・研修の企画実施等について、乳幼児教育・保育の実務をよく知る職員の意見を反映できる仕組みとするために設置したもの。



1 検討

(1) 専門職による園訪問支援の手順の明確化・周知と、それを踏まえた進め方等について

- ・園訪問支援事業の周知不足による利用率の低さ
- ・困りごとに合った専門職の方に来ていただけて助かった
- ・訪問後の経過を聞き取って2回目、3回目と継続して同じ専門職の方に来ていただけることは助かる



(2) 移行支援シートの活用方法等について

- ・項目が整理されて担任も保護者も書きやすくなった
- ・宇治市統一様式なので保護者にも説明がしやすい
- ・宇治市ではこれを使うというアナウンス・周知が保護者向けにも必要

2 今後の発達・子育て支援に関する課題等について

- ・専門職同士で繋がり合えるようなネットワークを構築する仕組みがあるとよい
- ・乳幼児期からの性教育の大切さについて



宇治市乳幼児教育・保育支援センターとは

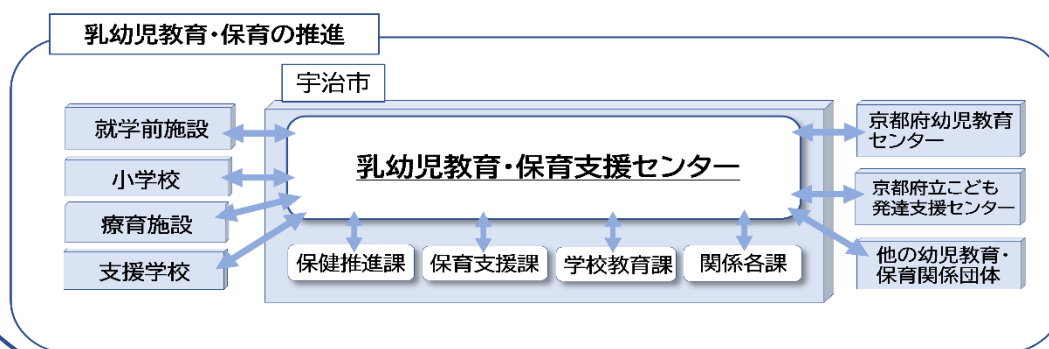
宇治市乳幼児教育・保育支援センターは、全ての就学前施設が施設類型を越えたネットワークを構築し、乳幼児期の子どもたちの状況や課題を共有するとともに、将来を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、次の3つの機能に基づく施策を推進することにより、保育士、教諭等の人材育成を図り、もって乳幼児教育・保育の質の向上に資することを目的として、令和7年4月に開設しました。

<3つの機能>



宇治市では、センターにおいて、就学前施設、小学校、療育施設及びその他の関係機関が連携・協働できるようコーディネートすることにより、施策を推進します。

<連携・協働のイメージ>



宇治市乳幼児教育・保育推進協議会とは

すべての就学前施設が施設類型を越えたネットワークを構築すべく、乳幼児期の子どもたちの状況や課題を共有し、連携、協働して研究・研修を行うことで、教育・保育の質の向上及び人材育成を図るとともに、各施設間、家庭・地域の教育・保育力の確保・向上を支援するため、設置したもの。